

公 表 日

平成 2 5 年 7 月 2 2 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成 2 5 年度矢部川水環境外検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 渡部 秀之 久留米市高野 1 丁目 2 番 1 号
契約年月日	平成 2 5 年 7 月 2 2 日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2
契 約 金 額	1 9 , 9 2 9 , 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	2 0 , 2 8 6 , 0 0 0 円 (税込み)
随意契約による こととした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	矢部川流域
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	平成 2 5 年 7 月 2 3 日
履行期間 (至)	平成 2 6 年 3 月 1 0 日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契 約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成25年度 矢部川水環境外検討業務
2. 履行場所 矢部川水系全域
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名 2-4-12
会社名：（株）建設技術研究所 九州支社
電 話：（092）714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
 予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、矢部川において計画されている整備基本方針、整備計画について河川環境、水循環を把握し「正常流量検討の手引き(案)」に基づき、既往検討結果及び河川特性、水利用の歴史的関係を踏まえ正常流量の検討を行い、河川整備基本方針及び整備計画見直しに向けた基礎資料を作成するものである。

2) 業務の内容

本業務は、矢部川水系において既往の検討結果を踏まえ、最新の技術に基づき、項目別必要流量について再整理をし、維持流量の時点修正を行うものである。

また、河川整備基本方針、河川整備計画の策定に係る基礎資料の作成として正常流量に係る事項について取りまとめるものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手(ダウンロード)し、2者から参加表明書が提出され、2者とも参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「配置予定技術者の資格及び実績等」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」、「その他」における実施フローの工夫や有益な代替案、重要事項として効率的な現地調査計画を提案していること、及び評価テーマの「矢部川の正常流量設定にあたっての留意点」に対する技術提案について、提案内容を裏付ける類似実績等、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 河川環境課長